

【様式第2号】

一般会計等行政コスト計算書

自平成31年4月1日
至令和2年3月31日

(単位: 千円)

科目	金額
経常費用	5,385,887
業務費用	3,037,821
人件費	846,169
職員給与費	722,013
賞与等引当金繰入額	59,656
退職手当引当金繰入額	151
その他	64,349
物件費等	2,137,270
物件費	1,142,406
維持補修費	74,738
減価償却費	920,127
その他	—
その他の業務費用	54,382
支払利息	33,851
徴収不能引当金繰入額	5,628
その他	14,902
移転費用	2,348,066
補助金等	1,269,181
社会保障給付	625,477
他会計への繰出金	443,145
その他	10,264
経常収益	232,390
使用料及び手数料	57,781
その他	174,609
純経常行政コスト	5,153,497
臨時損失	11,453
災害復旧事業費	—
資産除売却損	3,387
投資損失引当金繰入額	8,065
損失補償等引当金繰入額	—
その他	—
臨時利益	—
資産売却益	—
その他	—
純行政コスト	5,164,949

一般会計等純資産変動計算書

自
至

平成 31 年 4 月 1 日

令和 2 年 3 月 31 日

(単位: 千円)

科目	合計	固定資産 等形成分	余剰分 (不足分)	他団体出資等分
前年度末純資産残高	17,965,558	23,775,754	△ 5,810,196	—
純行政コスト(△)	△ 5,164,949		△ 5,164,949	—
財源	5,477,145		5,477,145	—
税収等	4,342,728		4,342,728	—
国県等補助金	1,134,417		1,134,417	—
本年度差額	312,195		312,195	—
固定資産等の変動(内部変動)		△ 48,127	48,127	
有形固定資産等の増加		256,206	△ 256,206	
有形固定資産等の減少		△ 923,514	923,514	
貸付金・基金等の増加		781,997	△ 781,997	
貸付金・基金等の減少		△ 162,815	162,815	
資産評価差額	—	—		
無償所管換等	△ 14,035	△ 14,035		
他団体出資等分の増加	—			—
他団体出資等分の減少	—			—
比例連結割合変更に伴う差額	—			—
その他	—	—	—	
本年度純資産変動額	298,160	△ 62,162	360,322	—
本年度末純資産残高	18,263,718	23,713,591	△ 5,449,874	—

一般会計等資金収支計算書

自平成31年4月1日

至令和2年3月31日

(単位：千円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	4,454,746
業務費用支出	2,106,679
人件費支出	841,731
物件費等支出	1,217,144
支払利息支出	33,851
その他の支出	13,953
移転費用支出	2,348,066
補助金等支出	1,269,181
社会保障給付支出	625,477
他会計への繰出支出	443,145
その他の支出	10,264
業務収入	5,056,293
税込等収入	4,345,470
国県等補助金収入	551,909
使用料及び手数料収入	58,146
その他の収入	100,769
臨時支出	—
災害復旧事業費支出	—
その他の支出	—
臨時収入	496,646
業務活動収支	1,098,194
【投資活動収支】	
投資活動支出	1,069,377
公共施設等整備費支出	256,206
基金積立金支出	738,360
投資及び出資金支出	35,211
貸付金支出	39,600
その他の支出	—
投資活動収入	258,631
国県等補助金収入	85,862
基金取崩収入	125,335
貸付金元金回収収入	47,434
資産売却収入	—
その他の収入	—
投資活動収支	△ 810,746
【財務活動収支】	
財務活動支出	372,179
地方債等償還支出	372,179
その他の支出	—
財務活動収入	355,000
地方債等発行収入	355,000
その他の収入	—
財務活動収支	△ 17,179
本年度資金収支額	270,269
前年度末資金残高	91,225
比例連結割合変更に伴う差額	—
本年度末資金残高	361,494

前年度末歳計外現金残高	60,837
本年度歳計外現金増減額	△ 2,381
本年度末歳計外現金残高	58,456
本年度末現金預金残高	419,950

附属明細書

1. 貸借対照表の内容に関する明細

※下記以外の資産及び負債のうち、その額が資産総額の100分の5を超える科目についても作成する。

(1) 資産項目の明細

①有形固定資産の明細

(単位:千円)

区分	前年度末残高 (A)	本年度増加額 (B)	本年度減少額 (C)	本年度末残高 (A)+(B)-(C) (D)	本年度末 減価償却累計額 (E)	本年度償却額 (F)	差引本年度末残高 (D)-(E) (G)
事業用資産	18,395,502	50,938	—	18,446,439	8,760,992	425,448	9,685,447
土地	4,108,147	—	—	4,108,147	—	—	4,108,147
立木竹	9,613	—	—	9,613	—	—	9,613
建物	13,013,887	36,312	—	13,050,199	7,680,174	385,388	5,370,025
工作物	1,263,854	14,626	—	1,278,480	1,080,819	40,059	197,661
船舶	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	28,704,722	220,965	26,934	28,898,752	19,087,551	481,163	9,811,202
土地	1,116,478	9,584	—	1,126,062	—	—	1,126,062
建物	123,054	—	—	123,054	66,765	3,458	56,289
工作物	24,785,062	82,337	20,062	24,847,337	16,734,656	477,706	8,112,681
その他	2,286,130	—	—	2,286,130	2,286,130	—	0
建設仮勘定	393,998	129,043	6,872	516,169	—	—	516,169
物品	212,657	7,140	1,893	217,904	175,375	13,516	42,529
合計	47,312,880	279,042	28,827	47,563,095	28,023,918	920,127	19,539,178

②有形固定資産の行政目的別明細

(単位:千円)

区分	生活インフラ・ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	合計
事業用資産	313,700	5,154,785	390,330	244,069	64,694	—	3,517,868	9,685,447
土地	207,656	1,408,406	234,905	133,169	32,096	—	2,091,914	4,108,147
立木竹	—	—	—	—	9,613	—	—	9,613
建物	81,615	3,633,715	153,709	110,692	22,985	—	1,367,310	5,370,025
工作物	24,430	112,664	1,716	207	0	—	58,644	197,661
船舶	—	—	—	—	—	—	—	—
浮標等	—	—	—	—	—	—	—	—
航空機	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
建設仮勘定	—	—	—	—	—	—	—	—
インフラ資産	8,611,516	—	232,401	—	668,156	72,426	226,703	9,811,202
土地	323,941	—	204,227	—	584,716	—	13,178	1,126,062
建物	26,429	—	—	—	29,860	—	—	56,289
工作物	7,744,977	—	28,174	—	53,580	72,426	213,524	8,112,681
その他	0	—	—	—	—	—	—	0
建設仮勘定	516,169	—	—	—	—	—	—	516,169
物品	—	5,984	—	311	9,942	6,394	19,898	42,529
合計	8,925,216	5,160,770	622,731	244,380	742,792	78,819	3,764,469	19,539,178

③投資及び出資金の明細

市場価格のあるもの

(単位:千円)

銘柄名	株数・口数など (A)	時価単価 (B)	貸借対照表計上額 (A)×(B) (C)	取得単価 (D)	取得原価 (A)×(D) (E)	評価差額 (C)-(E) (F)	(参考)財産に関する 調書記載額
合計							

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)に対するもの

(単位:千円)

相手先名	出資金額 (貸借対照表計上額) (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (A)/(E) (F)	実質価値 (D)×(F) (G)	投資損失引当金 計上額 (H)	(参考)財産に関する 調書記載額
上水道事業会計	840,554	4,307,136	2,482,420	1,824,716		100.00%	1,824,716		
病院	55,323	9,698,114	9,443,863	254,251		5.22%	13,272	42,051	
合計	895,877	14,005,250	11,926,283	2,078,967			1,837,988	42,051	

市場価格のないものうち連結対象団体(会計)以外に対するもの

(単位:千円)

相手先名	出資金額 (A)	資産 (B)	負債 (C)	純資産額 (B)-(C) (D)	資本金 (E)	出資割合(%) (A)/(E) (F)	実質価値 (D)×(F) (G)	強制評価減 (H)	貸借対照表計上額 (A)-(H) (I)	(参考)財産に関する 調書記載額
株式会社ラジオ福島	30	1,466,095	994,678	471,417	120,000	0.03%	118		30	30
株式会社福島県食肉流通センター	430	1,944,691	749,747	1,194,944	495,011	0.02%	239	190	240	430
福島県土地改良事業団連合会出資証券	710	7,302,057	1,534,550	5,767,507	224,340	0.02%	913		710	710
福島県農業信用基金協会出資証券	650	166,620,584	161,228,451	5,392,133	2,813,150	0.02%	1,272		650	650
公益社団法人福島県私学振興会出資金	180	1,231,572	89	1,231,484		0.05%	625		180	180
公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 出資証券	610	2,298,392	418,713	1,879,679	300,000	0.20%	3,822		610	610
公益財団法人福島県総合社会福祉基金出 資証券	1,192	3,675,305	4,055	3,671,250		0.04%	1,624		1,192	1,192
郡山地方土地開発公社出資証券	300	102,700	9	102,691	19,600	1.53%	1,571	125	175	300
公益社団法人福島県畜産振興協会預り金	400	2,081,365	948,550	1,132,815		0.04%	434		400	400
福島県信用保証協会出資証券	4,170	305,971,680	276,474,864	29,496,816		0.07%	19,226		4,170	4,170
公益財団法人郡山地球テクノポリス推進機 構出資証券	11,151	1,850,516	3,998	1,846,518		0.59%	10,812		11,151	11,151
ふくしま中央森林組合出資証券	346	1,325,105	562,129	762,976	282,518	0.12%	933		346	346
公益財団法人郡山コンベンションビュ ロー	100	146,808	11,314	135,491		0.08%	108		100	100
福島発電株式会社	500	1,083,864	768,235	315,629	108,500	0.46%	1,455		500	500
合計	20,769	497,100,731	443,699,381	53,401,350	4,363,120	0	43,152	315	20,454	20,769

※一般財団法人、公益財団法人、公益社団法人、地方共同法人は、資本概念がなじまないことから、資本金(E)の項目について記載していません。

④基金の明細

(単位:千円)

種類	現金預金	有価証券	土地	その他	合計 (貸借対照表計上額)	(参考)財産に関する 調書記載額
財政調整基金	1,511,288	—	—	—	1,511,288	931,283
減債基金	831	—	—	—	831	40,827
役場庁舎新築事業基金	825,135	—	—	—	825,135	825,868
福祉基金	173,000	—	—	—	173,000	173,000
文教施設維持整備基金	110,392	—	—	—	110,392	113,377
土地開発基金	120,000	—	18,320	—	138,320	138,320
育英資金基金	63,136	—	—	—	63,136	58,832
新都市整備事業基金 外	342,027	—	—	—	342,027	299,597
合計	3,145,809	—	18,320	—	3,164,129	2,581,103

⑤貸付金の明細

(単位:千円)

相手先名または種別	長期貸付金		短期貸付金		(参考) 貸付金計
	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	貸借対照表計上額	徴収不能引当金 計上額	
災害援護資金貸付金	33,324	—	7,540	—	40,865
育英資金貸付金	16,439	—	4,371	—	20,811
合計	49,763	—	11,912	—	61,675

⑥長期延滞債権の明細

(単位:千円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
災害援護資金貸付金	634	
小計	634	—
【未収金】		
税等未収金		
町民税個人分	21,220	1,275
町民税法人分	3,293	251
固定資産税	47,757	3,657
軽自動車税	3,089	279
民生費負担金	211	41
その他の未収金		
国県等補助金	—	—
使用料・手数料	3,561	—
諸収入	69	—
小計	79,200	5,505
合計	79,834	5,505

⑦未収金の明細

(単位:千円)

相手先名または種別	貸借対照表計上額	徴収不能引当金計上額
【貸付金】		
災害援護資金貸付金	2,523	
小計	2,523	—
【未収金】		
税等未収金		
町民税個人分	6,693	402
町民税法人分	552	42
固定資産税	13,487	1,033
軽自動車税	1,094	99
民生費負担金	196	38
その他の未収金		
国県等補助金	—	—
使用料・手数料	438	—
諸収入	163	—
小計	22,623	1,615
合計	25,145	1,615

(2)負債項目の明細

①地方債(借入先別)の明細

(単位:千円)

種類	地方債残高	うち1年内償還予定	政府資金	地方公共団体 金融機構	市中銀行	その他の 金融機関	市場公募債	その他	
								うち共同発行債	うち住民公募債
【通常分】	2,703,669	140,137	851,025	1,328,853	—	520,447	—	—	3,344
一般公共事業	552,673	24,135	174,419	355,488	—	21,700	—	—	1,066
公営住宅建設	231,384	8,700	—	231,384	—	—	—	—	—
災害復旧	55,897	278	55,897	—	—	—	—	—	—
教育・福祉施設	686,160	34,177	596,452	89,708	—	—	—	—	—
一般単独事業	1,177,554	72,847	24,257	652,272	—	498,747	—	—	2,278
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【特別分】	2,749,608	233,462	2,124,410	296,215	62,010	109,312	—	—	157,661
臨時財政対策債	2,678,955	226,952	2,122,389	296,215	62,010	109,312	—	—	89,029
減税補てん債	23,726	6,202	2,021	—	—	—	—	—	21,705
退職手当債	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	46,927	308	—	—	—	—	—	—	46,927
合計	5,453,276	373,598	2,975,435	1,625,068	62,010	629,759	—	—	161,005

②地方債（利率別）の明細

（単位：千円）

地方債残高	1.5%以下	1.5%超 2.0%以下	2.0%超 2.5%以下	2.5%超 3.0%以下	3.0%超 3.5%以下	3.5%超 4.0%以下	4.0%超	(参考) 加重平均 利率
5,453,276,449	5,007,558	437,273	8,445	0	0	0	0	0.53%

③地方債（返済期間別）の明細

（単位：千円）

地方債残高	1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超 15年以内	15年超 20年以内	20年超
5,453,276,449	373,598	405,301	416,451	423,258	392,949	1,695,777	1,112,895	517,658	115,388

④特定の契約条項が付された地方債の概要

（単位：千円）

特定の契約条項が 付された地方債残高	契約条項の概要
	該当なし。

⑤引当金の明細

(単位:千円)

区分	前年度末残高	本年度増加額	本年度減少額		本年度末残高
			目的使用	その他	
退職手当引当金	395,643	—	—	73,677	321,966
賞与等引当金	55,219	59,656	55,219	—	59,656
徴収不能引当金(固定)	6,620	5,505	6,620	—	5,505
徴収不能引当金(流動)	1,500	124	9	—	1,615
投資損失引当金	33,986	8,065	—	—	42,051
損失補償等引当金	—	—	—	—	—
合計	492,967	73,350	61,848	73,677	430,792

2. 行政コスト計算書の内容に関する明細

(1) 補助金等の明細

(単位:千円)

区分	名称	相手先	金額	支出目的
他団体への公共施設等整備補助金等 (所有外資産分)	須賀川地方保健環境組合分担金	須賀川地方保健環境組合	5,641	ごみ処理施設建設に係る負担金
	梨池下地区県営排水路改修事業負担金	福島県県中農林事務所	31,500	水路断面改修に係る負担金
	矢吹原土地改良区基幹施設改修費負担金	矢吹町長	1,016	基幹施設改修に係る負担金
	計		38,157	
その他の補助金等	須賀川地方保健環境組合分賦金	須賀川地方保健環境組合	97,927	一部事務組合への負担金
	広域消防組合消防費分担金	須賀川地方広域消防組合	199,592	一部事務組合への負担金
	民間保育施設運営費補助金	認定こども園 ぶどうの木	143,718	民間保育施設運営費への補助金
	広域連合構成市町村負担金	福島県後期高齢者医療広域連合	108,693	後期高齢者医療広域連合への負担金
	民間保育施設運営費補助金	学校法人鏡石学園 岡ノ内保育園	107,482	民間保育施設運営費への補助金
	退職手当負担金	福島県市町村総合事務組合	69,177	退職手当に係る負担金
	その他		504,435	
	計		1,231,024	
合計		1,269,181		

3. 純資産変動計算書の内容に関する明細

(1) 財源の明細

(単位: 千円)

会計	区分	財源の内容	金額	
一般会計	税収等	町税	1,642,719	
		地方譲与税	71,705	
		利子割交付金	884	
		配当割交付金	4,359	
		株式等譲渡所得割交付金	2,135	
		地方消費税交付金	223,806	
		自動車取得税交付金	8,002	
		地方特例交付金	31,624	
		地方交付税	2,252,810	
		分担金及び負担金 外	104,684	
		小計	4,342,728	
	国県等補助金	資本的補助金	国庫支出金	52,291
			県支出金	33,571
			計	85,862
		経常的補助金	国庫支出金	607,621
			県支出金	440,934
			計	1,048,555
小計	1,134,417			
合計	5,477,145			

(2)財源情報の明細

(単位:千円)

区分	金額	内訳			
		国県等補助金	地方債	税込等	その他
純行政コスト	5,164,949	1,032,252	210,600	2,778,303	1,143,795
有形固定資産等の増加	256,206	85,862	144,400	25,944	—
貸付金・基金等の増加	781,997	16,303		730,155	35,539
その他	—				
合計	6,203,152	1,134,417	355,000	3,534,401	1,107,118

4. 資金収支計算書の内容に関する明細

(1) 資金の明細

(単位:千円)

種類	本年度末残高
現金	
要求払預金	419,950
短期投資	
合計	419,950

一般会計等注記

1 重要な会計方針

(1) 有形固定資産等の評価基準及び評価方法

- ① 有形固定資産……………取得原価
ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。
 - ア 昭和 59 年度以前に取得したもの……………再調達原価
ただし、道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。
 - イ 昭和 60 年度以後に取得したもの
 - ・取得原価が判明しているもの……………取得原価
 - ・取得原価が不明なもの……………再調達原価ただし、取得原価が不明な道路、河川及び水路の敷地は備忘価額 1 円としています。
- ② 無形固定資産……………取得原価
ただし、開始時の評価基準及び評価方法については、次のとおりです。
 - ・取得原価が判明しているもの……………取得原価
 - ・取得原価が不明なもの……………再調達原価

(2) 有価証券等の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の有価証券
償却原価法（定額法）。当町は該当ありません。
- ② 満期保有目的以外の有価証券
 - ア 市場価格のあるもの
会計年度末における市場価格。当町は該当ありません。
 - イ 市場価格のないもの
取得原価。
- ③ 出資金
 - ア 市場価格のあるもの
会計年度末における市場価格。当町は該当ありません。
 - イ 市場価格のないもの
出資金額

(3) 有形固定資産等の減価償却の方法

- ① 有形固定資産 定額法
なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

建 物	15 年～50 年
工作物	5 年～48 年
物 品	5 年～15 年
- ② 無形固定資産 定額法

(4) 引当金の計上基準及び算定方法

① 徴収不能引当金

長期延滞債権及び未収金については、過去5年間の平均不能欠損率により徴収不能見込額又は回収不能見込額を計上しています。

② 賞与等引当金

翌年度6月支給予定の期末手当及び勤勉手当並びにそれらに係る法定福利費相当額の見込額について、それぞれ本会計年度の期間に対応する部分を計上しています。

③ 退職手当引当金

期末自己都合要支給額を計上しています。

(5) リース取引の処理方法

① ファイナンス・リース取引

ア 所有権移転ファイナンス・リース取引（リース期間が1年以内のリース取引及びリース料総額が300万円以下のファイナンス・リース取引を除きます。）

通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

イ ア以外のファイナンス・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

② オペレーティング・リース取引

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(6) 資金収支計算書における資金の範囲

地方自治法第235条の4第1項に規定する歳入歳出に属する現金としています。

(7) その他財務書類作成のための基本となる重要な事項

① 会計間の相殺消去

会計間の繰入繰出額及び債権債務額を相殺消去した金額で表示しています。

② 消費税及び地方消費税の会計処理

税込方式によっています。

③ 物品及びソフトウェアの計上基準

取得価格が50万円以上の場合に資産として計上しています。

④ 資本的支出と修繕費の区分基準

法人税法基本通達第7章第8節によっています。

2 重要な後発事象

当町は該当ありません。

3 偶発債務

当町は該当ありません。

4 追加情報

(1) 対象範囲（対象とする会計名）

一般会計、土地取得事業特別会計、鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計、
育英資金貸付費特別会計

(2) 一般会計等と普通会計の対象範囲等の差異

なし

(3) 地方自治法第235条の5の規定により出納整理期間が設けられている会計においては、出納整理期間における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

(4) 各項目の金額を表示単位未満で四捨五入しているため合計等の金額が一致しない場合があります。

(5) 地方公共団体財政健全化法における健全化判断比率の状況

実質赤字比率	:	—
連結実質赤字比率	:	—
実質公債費比率	:	8.5%
将来負担比率	:	20.1%

(6) 利子補給等に係る債務負担行為の翌年度以降の支出予定額

2,974千円

(7) 繰越事業に係る将来の支出予定額

①継続費の递次繰越額	:	0千円
②繰越明許費	:	1,691,339千円
③事故繰越し	:	139,965千円

(8) 売却可能資産に係る資産科目別の金額及びその範囲

売却可能資産の範囲は、翌年度予算において、財産収入として措置されている公共資産としています。今年度は、該当する資産はありません。

(9) 地方交付税措置のある地方債のうち、将来の普通交付税の算定基礎である基準財政需要額に含まれることが見込まれる金額

5,574,395千円

(10) 将来負担に関する情報（地方公共団体財政健全化法における将来負担比率の算定要素）

将来負担額	9,739,150千円
〔内訳〕 地方債残高	5,453,276千円
債務負担行為支出予定額	579,694千円
公営事業地方債負担見込額	3,061,838千円
一部事務組合等地方債負担見込額	322,376千円

退職手当負担見込額	321,966 千円
第三セクター等債務負担見込額	0 千円
連結実質赤字額	0 千円
一部事務組合等実質赤字負担額	0 千円
基金等将来負担軽減資産	9,176,211 千円
〔内訳〕 地方債償還額等充当基金残高	3,366,153 千円
地方債償還額等充当歳入見込額	235,663 千円
地方債償還額等充当交付税見込額	5,574,395 千円
(差引) 将来負担すべき実質的な負債	562,939 千円

(11) 地方自治法第 234 条の 3 に基づく長期継続契約で貸借対照表に計上されたリース債務金額
当町では該当ありません。

(12) 純資産における固定資産等形成分及び余剰分（不足分）の内容

① 固定資産等形成分

固定資産の額に流動資産における短期貸付金及び基金等を加えた額を計上しています。

② 余剰分（不足分）

純資産合計額のうち、固定資産等形成分を差し引いた金額を計上しています。

(13) 基礎的財政収支

業務活動収支（支払利息支出を除く。）	1,132,045 千円
投資活動収支	△810,746 千円
基金積立支出	738,360 千円
基金取崩収入	△125,335 千円
基礎的財政収支	<u>934,325 千円</u>

(14) 既存の決算情報との関連性

(千円)

	収入（歳入）	支出（歳出）
歳入歳出決算書	6,138,546 千円	5,802,101 千円
財務書類の対象となる会計の範囲の相違に伴う差額	119,249 千円	94,201 千円
繰越金に伴う差額	△91,225 千円	
資金収支計算書	6,166,570 千円	5,896,302 千円

地方自治法第 233 条第 1 項に基づく歳入歳出決算書は「一般会計」を対象範囲としているのに対し、資金収支計算書は「一般会計等」を対象範囲としているため、歳入歳出決算書と資金収支計算書は一部の特別会計（土地取得事業特別会計、鏡石駅東第 1 土地区画整理事業特別会計、育英資金貸付費特別会計）の分だけ相違します。

(15) 資金収支計算書の業務活動収支と純資産変動計算書の本年度差額との差額の内訳

資金収支計算書の業務活動収支	1,098,194 千円
投資活動収入の国県等補助金収入	85,682 千円
未収債権、未払債務等の増減	51,478 千円
減価償却費	△920,127 千円
賞与引当金繰入額	△59,656 千円
退職手当引当金繰入額	△151 千円
徴収不能引当金繰入額	△5,628 千円
投資損失引当金繰入額	△8,065 千円
資産除売却損益	△3,387,346 千円
有価証券・出資金の強制評価減	0 千円
純資産変動計算書の本年度差額	312,195 千円

(16) 一時借入金の状況

一時借入金の借り入れはありません。なお、一時借入金の限度額は 500,000 千円です。

(17) 重要な非資金取引

該当なし。